

森林施業見積書作成支援ソフトウェア OWLReport

概要

- 林業経営を行うためには、販売する資源量とその品質を把握した上で、伐採木材の搬出費用を算定して販売収益の見通しを立てる必要がある。このプロセスを一貫して行うことができるシステムを開発した。資源調査をOWLで実施することにより、計測データの記録や集計などは自動化される。
- システムの処理プロセスは下記の通り。
 - ① OWLで計測した調査データをOWLManagerで読み込み解析。
 - ② 各事業者が定める補正係数で、直径や樹高を補正して、材積やバイオマスが自動計算される。
 - ③ 間伐や採材の際の歩留まりは、事業者や対象地の状況に応じた係数を設定する。
 - ④ 複数の標準地調査を実施した場合、これらを合算して材積やバイオマスが自動算出される。
 - ⑤ 対象林地および標準地の面積に応じて、合算の比率を変えて自動算出される。
 - ⑥ これらの集計結果をもとに、販売または事業の見積書が自動作成される(見積書様式のカスタマイズ可)。

導入効果

- OWLのシステムと連携することで、資源調査から施業計画まで一貫して行うことができることにより作業効率の向上と共にデータ管理が容易になる。
- OWLの計測結果と施業見積書を共に提示することで、森林所有者への施業提案が更に具体化できる。



Advanced Intelligence

○対象品目

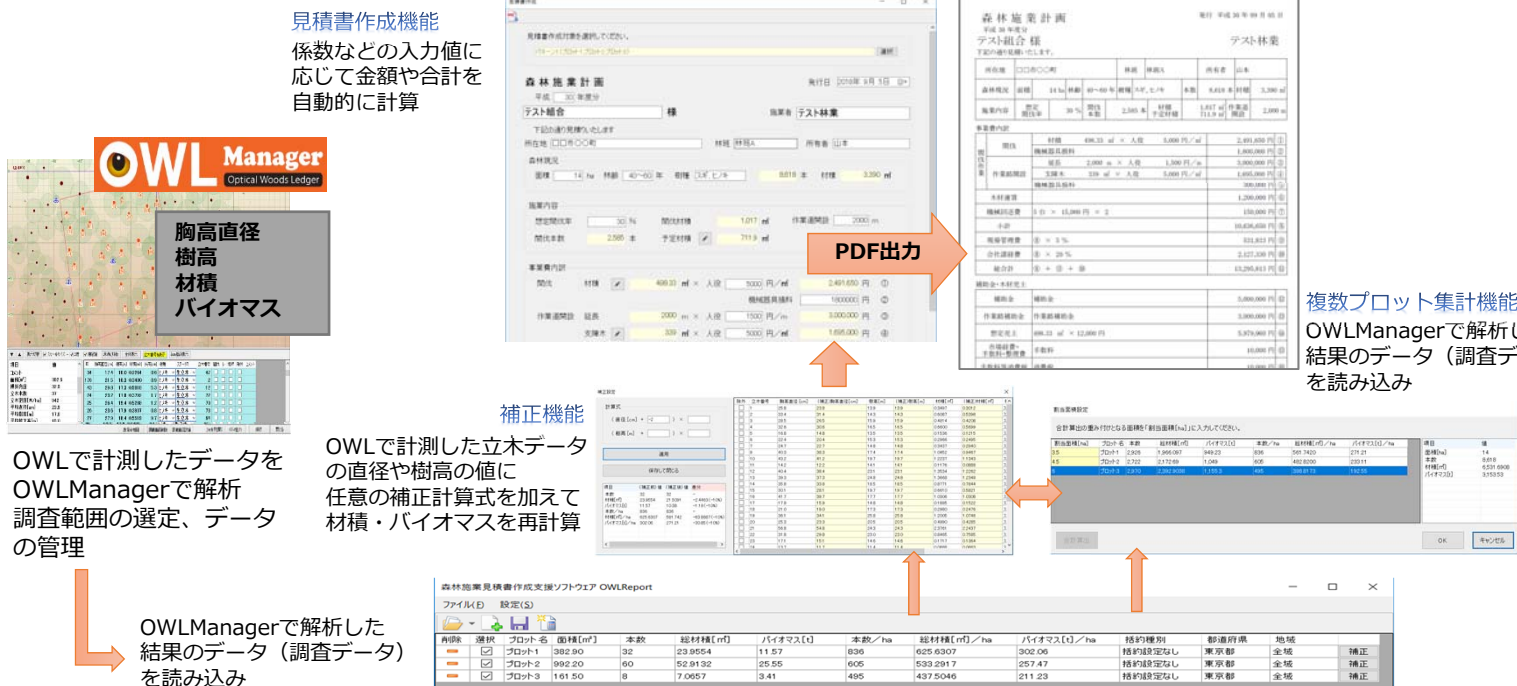
水稻	畑作	露地野菜	施設園芸	果樹	茶	花き
酪農	肉用牛	養豚	養鶏	飼料作物		
沿岸漁業	養殖業	沖・遠洋漁業	その他水産業	林業		その他

○該当するニーズ

項目	林業(1)計画
技術ニーズ	施業計画・提案
具体的なニーズの内容	森林所有者に対する施業提案を効率的に行うシステム

○開発等の段階

開発/実証中	
モニター販売中	○
一般販売中	2020年4月販売予定
その他	



📍連絡先

(株)アドイン研究所 製品サービス事業部
 TEL:03-3288-7835
<https://www.owl-sys.com/>
 owl@adin.co.jp



お問い合わせフォーム